

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウトについて

①研究課題名	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターにおける若年競技者への栄養指導と「体力測定」評価項目についての観察研究＝競技力向上とスポーツ障害予防の視点から＝
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	平成 14 年以降に新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター（以下、センター）で「体力測定」事業に参加した 12 歳以上の男女
③概要	日本でトップレベルを目指す若年競技者は、体の成長に必要なエネルギーとトレーニングの消費が加わって、多くのエネルギーや栄養素が必要になります。そのため、成長段階を考慮してトレーニングを行う必要性があります。また、競技技術と基礎体力の向上や、スポーツ障害の予防・回復のための強い体づくりを目指すためには、競技特性や年齢、性別などを考慮した上で、十分なエネルギー摂取と適正な栄養バランスを保つことが重要です。今回、私たちはセンターにおける若い競技者への栄養指導と「体力測定」事業の効果について検討するため本研究を計画しました。
④申請番号	2018-0307
⑤研究の目的・意義	センターで行っている「体力測定」事業の評価項目を利用して、主に成長期の若年競技者のスポーツ障害予防、競技力向上や効果的なトレーニング計画などの視点から栄養指導を中心に「体力測定」事業の効果について検討することです。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日より平成 35 年 12 月 16 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	センターのサーバーで保存されている医学検査、体力測定、運動負荷試験、栄養調査（栄養バランスチェック）、問診票、当日体調チェックシートの結果の結果を二次利用します。使用するデータは全てセンター内で個人が特定されないように個人情報の削除を行い、研究に使用します。この研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前などの個人が特定できるような情報が公表されることはありません。オプトアウトによる同意の撤回は随時受け付けますが、すでに結果がでたものや分析中の段階などでは、データの削除が難しい場合があります。その場合は、削除可能な段階のデータ等の資料について廃棄します。
⑧利用または提供する情報の項目	医学検査（問診・身体診察、血圧・脈拍測定、血液検査、尿検査、肺機能検査、体温計測、安静時心電図測定）、体力測定（基礎体力測定、脚筋力測定）、運動負荷試験、栄養調査、問診票、当日体調チェックシート
⑨利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康増進医学講座職員の内センターより研修を許可された者
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康増進医学講座 特任准教授 伊藤 由美 (Tel: 025-368-9009)
⑪お問い合わせ先	新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康増進医学講座 特任准教授 伊藤 由美 (Tel: 025-368-9009) 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター センター長 荒川 正昭 (Tel: 025-287-8806)